

中間検査チェックシート A表(集団規定等)

※工事監理者は、太枠内のみ記入すること

		確認済証番号		第 号			
		確認年月日		年 月 日			
検査項目		照 合 内 容		工事監理者	検 査 記 録		
					A : 目視検査 B : 実測検査 C : 監理者報告	結果	修正
1	確認の表示 (法第 89 条)	ア	表示の有無、表示内容の適否		A : B : C	適・否	
2	敷地の安全性 (法第 19 条)	ア	がけ、擁壁等の安全性		A : B : C	適・否	
3	敷地と道路との関係 (法第 42 条及び 43 条)	ア	道路の幅員		A : B : C	適・否	
		イ	道路に接する敷地の長さ		A : B : C	適・否	
		ウ	法第 42 条第 2 項道路の後退		A : B : C	適・否	
		エ	法第 43 条許可との整合		A : B : C	適・否	
4	敷地形状及び建物配置等 (法第 52～54 条の 2)	ア	敷地の形状等(敷地の形・境界ポ イト及び高低差等)		A : B : C	適・否	
		イ	建物の配置(道路・隣地境界からの寸法距離)		A : B : C	適・否	
		ウ	既存建物の有無(建ぺい率、容積率等)		A : B : C	適・否	
5	斜線制限 (法第 56 条、56 条の 2)	ア	建築確認図書の立面図、断面図との整合		A : B : C	適・否	
		イ	道路からの後退距離等 (道路との高低差、緩和範囲内の門・塀等の高さ等)		A : B : C	適・否	
		ウ	隣地からの後退距離		A : B : C	適・否	
		エ	北側敷地との高低差、配置寸法等		A : B : C	適・否	
6	工事現場の 危害防止 (法第 90 条)	ア	仮囲い等の設置状況		A : B : C	適・否	
		イ	危害防止措置(根切りによる転倒防止等)		A : B : C	適・否	
		ウ	その他		A : B : C	適・否	
7	そ の 他	ア			A : B : C	適・否	
		イ			A : B : C	適・否	
※ 工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。 なお、否となった事項については、それに対する措置等を下記に記入すること。							
工事監理者への指摘事項等		中間検査	合格・不合格・合格保留	後続工程	可・不可	工事監理者名(検査立会者)	